

飛騨の家具®に座って聴く
飛騨春慶弦楽器四重奏

5/25 (日) 16:30 ~ 17:30
飛騨・世界生活文化センター (ミュージアム飛騨)
高山市千島町 900-1

オーケストラ・アンサンブル金沢

- 第 1ヴァイオリン トロイ・グーギンズ
- 第 2ヴァイオリン 坂本 久仁雄
- ヴィオラ 丸山 萌音揮
- チェロ 早川 寛



飛騨春慶楽器とは
平成 25 年の飛騨高山文化芸術祭“こだま〜れ”において、国指定伝統的工芸品の「飛騨春慶」を使ったユニークな作品制作が企画され、弦楽器に施すニス代わりに飛騨春慶を施した楽器の製作が提案されました。
そして、ヴァイオリン製作で世界的に有名なクレモア市の名高いベルゴンツィ工房で製作した 2 丁のヴァイオリン及びヴィオラ、チェロに、春慶楽器の卓越した塗りの技が融合した「飛騨春慶弦楽器」が誕生しました。
通常、ヴァイオリンなどの楽器製作では、生地製作から塗りまでの全工程を一人で手掛けますが、世界的な楽器製作者のリカルド・ベルゴンツィ氏にとって、今回のように塗りの工程を他人に任せるのは異例中の異例でした。

